

特集

人を育てる・育ちあい 保健師魂の継承

保健師現任教育の全国状況 ————— 大場エミ

新任保健師育成にむけて 退職保健師の果たす役割 ————— 梅庭牧子

伝承計画 伝えたいものをともに探りながら ————— 永江尚美

中堅保健師として先輩から引き継いだもの・私たちが守りたいもの
中堅保健師が考えた「人材育成マニュアル」 ————— 中 由美

座談会 何を伝え、何を受け継ぐか

————— 平野かよ子(司会)・新谷とも絵・藤谷明子・稲飯典美

編集後記

●桜の開花宣言があつてから2週間近く経って、やっと満開になろうとしています。今年は花見のシーズンが長いです。と言っても相変わらず、例年のごとく今年も結局、花見に行き損ねてしまいそうな気がしています。花見はともかく、新しい『保健師ジャーナル』のスタッフが揃いました。新しい編集体制で、新しい『保健師ジャーナル』の歴史を刻んで参ります。読者の方々のところでも、新しい仲間を迎えていることでしょう。

今月の特集は「こんにちには赤ちゃん事業」でした。「こんにちには あかちゃん」という随分と昔に流行した歌がありました。新しく仲間に加わった保健師の方々にはどのように読んでいただいているのか、是非、巻末の読者カードを活用してご意見をお寄せください、とはまたしても読者カード活用をお願いでした。

看護師教育、保健師教育が変わりつつあります。教育が変われば、現場も変わると思いますが、それも結局は一人ひとりの意識の変化が全体の変化をもたらすものだと思います。そのプロセスに本誌が何らかの役割を果たすことができるよう、私たち編集スタッフも頑張ります。(杉之尾)

●今号より弊誌を担当させていただくことになりました長谷川と申します。以前は営業の部署にいたので、これからさまざまな違いを体験していくと思います。その違いを適度なストレスとして楽しみ、張り合いのある生活を送っていけたらと思います。

まずは勉強。弊社発行の保健師養成向け教科書『標準保健師講座』全5巻に目を通しました。守備(攻撃?)範囲が幅広く、地域で暮らす市井の人々と密接に関わる業務内容ですね。

座学も結構(もちろん大切)。しかし、保健師の方々同様、私もできる限り現場に急行し、試行錯誤しながら業務に励む姿を誌面でお伝えしていきたいです。

正直、保健師という職業について、具体的なことはあまり知りません(文字通り、教科書的な情報除き)。今知らないことは、こつこつ知っていきます。これからお会いするであろう、多様な環境のなかで日々地域保健活動を営んでいる保健師の方々から多くを学び、誌面づくりに反映できたらと思います。今後とも末永くよろしく願いいたします。(長谷川)

保健師ジャーナル 第65巻5号 2009年5月10日発行(毎月1回10日発行)

Published by IGAKU-SHOIN Ltd, 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo©2009, Printed in Japan

1部定価1,365円(本体1,300円+税5%) 2009年年間購読料15,000円(税込,送料弊社負担)

発行 株式会社 医学書院 代表者 金原 優 〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23 販売部(03)3817-5657 社内案内(03)3817-5600

保健師ジャーナル編集室(03)3817-5774 電子メールアドレス hokenshi@igaku-shoin.co.jp 担当/杉之尾・長谷川・伊藤

本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は(株)医学書院が保有します。

JCLS <(株)日本著作出版権管理システム委託出版物>

本誌の無断複写は著作権法上での例外を除き禁じられています。複写される場合は、そのつど事前に(株)日本著作出版権管理システム(電話03-3817-5670, FAX 03-3815-8199)の承諾を得てください。1348-8333/09/¥250/論文/JCLSが本誌の頁表記に並んで記されているのは、1論文1回複写につき250円を要することを明示したものです。表示のない論文などにも適用されます。JCLS宛にご連絡いただく際には、筆頭著者名・論文名と併せて本表示をご提示くださるようお願いいたします。